

# 第64回三島市美術展 入賞者一覧

## 【日本画の部】

賞	目録No	氏名	題名	サイズ
市長賞	18	宮坂 有理子	時雨	110×93cm
議長賞	14	山田 淳子	初夏の故郷	F50号
教育長賞	19	渡邊 千鶴子	秋彩	30号
実行委員長賞	5	佐藤 末美	三島梅花藻	M40号
舜堂賞	6	和田 としこ	ダリア	F30号
奨励賞	8	大林 栄子	回転木葉	20号
奨励賞	20	高木 初美	葛覆う	10号

### 〔審査員講評〕

去年とほぼ同じ点数であったが、しっかりと対象を描き、さまざまな表現で魅力的な絵が多かった。風景画が少なく花鳥画が多く素直な感動表現が印象的だった。冒険的な表現もあり、その努力に好感がもてました。次回に期待したい。

審査員 安倍 修三郎、岡 和子

## 【洋画の部】

賞	目録No	氏名	題名	サイズ、技法
市長賞	7	土屋 恵子	エターナル・リ・インカーネーション	F100号 油彩
議長賞	8	秋山 富士雄	白馬	F100号 油彩
教育長賞	58	大嶽 美智子	春よ来い！	F100号 油彩
実行委員長賞	61	高橋 恵子	戦争の世紀	F30号 墨・鉛筆(コラージュ)
舜堂賞	2	大塚 隆夫	家族の絆	F100号 油彩
奨励賞	74	深澤 晃	惑	F30号 油彩
奨励賞	44	本田 照男	無題	30号 ミクストメディア
奨励賞	31	瀬川 英子	香りに誘われ	F15号 ミクストメディア
奨励賞	5	大村 義信	明日への憧れ	F50号 アクリル
奨励賞	23	松下 博俊	躍動	F30号 油彩
奨励賞	70	安藤 幸子	夢見	P80号 油彩

### 〔審査員講評〕

今回、出品数が多く、作品も労作、力作揃いで審査に当たって苦労が多かった。写実的な表現が目立つ中、受賞された作品はテーマ性があり、個性に満ちた表現が見られた。全般的な傾向として、具象画が多いが、できれば今後、抽象的な作品にも、数多く挑戦してほしいと願っている。

審査員 萩原 芳男、大庭 修二

## 【彫刻・工芸の部】

賞	目録No	氏名	題名	技法
市長賞	8	池田 マサヨ	春夏秋冬花リレー	布アップリケ
議長賞	7	中川 正美	一輪挿し	木工
教育長賞	4	内田 明子	焼締黒鉄壺	陶芸
実行委員長賞	19	長澤 武司	夕日の丘に	鍛金絞り、象嵌
舜堂賞	25	渡邊 潤	野道	陶芸
奨励賞	23	川口 公子	冬の合掌造り集落	七宝焼

### 〔審査員講評〕

工芸作品は制作に至るまで技術の習得という長い道程を経て初めて作品に取り掛かる事となります。

今回出品された作品にはそうした努力が感じられる力作が揃いました。

ただし、出品数の少なさが残念に思われました。来年は多くの方が出品されるよう期待します。

審査員 山本 進也、渡邊 玲子、長島 豊彦

## 【写真の部】

賞	目録No	氏名	題名
市長賞	4	小林 優樹	存在意義
議長賞	13	吉田 健一	心、想う
教育長賞	43	伊藤 正義	吹雪に耐える
実行委員長賞	78	宮澤 幸代	無錫旅情
舜堂賞	71	長島 弥	約束
奨励賞	34	金子 榮治	きらめきの中に
奨励賞	59	鈴木 由美子	祈りの刻
奨励賞	55	矢野 秋男	朝霧
奨励賞	2	後藤 弘人	月光の輝き
奨励賞	7	鈴木 敏	スカイウォークと街明り
奨励賞	51	石原 久子	ひと休み
奨励賞	25	宮下 亘弘	共演

### 〔審査員講評〕

全体的に幅広いジャンルの写真が出展されており、審査員3人で意見交換をしながら賞を決めさせていただきました。撮影技術はしっかりしていますが、惜しいことに定型的な写真も多く、結果として主題がはっきりしているものや、作者の構図が明確に表現されている作品が上位に上がってきました。来年はそのような作品が増えることを期待しています。

審査員 中西 敬三、露木 義光、村上 益男

## 【書道の部】

賞	目録No	氏名	題名
市長賞	36	土屋 玉楓	月読
議長賞	35	杉本 敏翠	李白詩
教育長賞	34	勝木 米子	秋風に
実行委員長賞	33	森 翠功	春宿左省
舜堂賞	7	門崎 菁華	若山牧水の歌
奨励賞	19	熊谷 まゆみ	たまやなぎ
奨励賞	23	増間 五峰	宋之問詩
奨励賞	14	山田 翠穂	宴邊將

### 〔審査員講評〕

出品点数が減少でさみしい感がある。  
特に漢字の作品がもう少しほしい。会場の広さに制約があるために、横作品を書くことができないのが残念だ。

審査員 山田 翠峯、増田 花峰、増田 文杏